

## 木造庁舎の紹介



構造材に地域の代表樹種であるスギ・アカマツ・カラマツを使用（1階事務室に南側より）

「大断面集成材」梁の寸法 カラマツ 巾12cm×厚70cm×長8.5m  
集成材とは多数の板材を張り合わせ角材のように加工したもの



事務室と会議室の梁には地元産プレカット「カラマツ大断面集成材」を使用

### CO2削減

地球温暖化防止に一役買う木質燃料を利用したペレットストーブを設置



署長室にペレットストーブとクリ材フローア



玄関・ホールにはスギ・アカマツの羽目板が木の空間を演出



HCTイレ

バリアフリーにも配慮した施設

## ぬくもりと暖かみを感じられる木の空間

- ・地域材をふんだんに取り入れ、間伐材も使用
- ・木材は二酸化炭素を吸収し、炭素として固定しづけます



1階事務室



2階会議室

床フローアは無垢の木材を使用し、「木の風合い」を生かしたづくり（事務室・廊下・会議室にナラ材、署長室はクリ材を使用）



1階廊下・ホール



2階に続く階段



男子用トイレ

目線に「木の暖かみ」が伝わるようスギの羽目板を使用

トイレ周りの壁には殺菌力（ヒノキチオール）を含むヒバ材を使用

## 【三陸中部森林管理署 庁舎 概要】

### ■建築概要

名称／三陸中部森林管理署  
所在地／岩手県大船渡市盛町宇津野沢7-5  
敷地面積／1,411.86㎡  
建築面積／庁舎建築 331.69㎡  
床面積／庁舎1階 303.47㎡  
                  庁舎2階 135.80㎡  
                  (庁舎延床面積 439.27㎡ 133坪)  
構造／木造一部2階建  
工法／木造軸組工法  
工期／自：平成19年11月6日  
          至：平成20年3月18日

### ■使用木材量

構造材／クリ（土台・地束等）4㎡  
          スギ（大引・桁・柱等）2.4㎡  
          アカマツ（桁・梁）1.0㎡  
          ヒノキ（桁・梁・柱）1㎡  
          カラマツ集成材（梁）7㎡  
羽柄材／スギ（根太・垂木・筋違等）2.1㎡  
          ヒノキ（化粧筋違）0.3㎡  
造作材／スギ（壁下地・入口枠等）1.2㎡  
          ヒノキ（化粧額縁等）1㎡  
          ナラ・タモ集成材（階段等）1㎡  
          カラマツ集成材（化粧梁）1㎡  
羽目板／スギ（事務室・廊下等）2㎡  
          アカマツ（会議室）1㎡  
          ヒバ（トイレ等）0.5㎡  
床フローア／ナラ（事務室・廊下等）5㎡  
          クリ（署長室）0.3㎡  
合板材／針葉樹（構造用下地・床等）1.3㎡  
          ラワン（捨張り・下地）1㎡  
          木材合計 10.4㎡

（端数切上げにつき合計は一致しません）

1㎡あたりの木材使用量は0.24立方メートルで、平均的木造住宅（0.2立方メートル）よりやや多い。

## 東北森林管理局 三陸中部森林管理署

〒022-0003  
岩手県大船渡市宇津野沢7-5  
TEL 050-3150-6930  
URL: <http://www.santyu-kokuyurin.jp/>